

2016年度

平成 28 年度

12th year

4月には熊本地震、10月には鳥取県中部地震が発生し大きな被害を受けた年でした。町では、音楽室や図書室など備えた法勝寺児童館が開館、特定非営利法人のなんぶ里山デザイン機構が開設されました。また、合併から12年間南部町長を務めた坂本町長から陶山町長に引き継がれました。



法勝寺児童館開館（平成 28 年 4 月）



南部だんだんエナジー株式会社設立記者会見
（平成 28 年 5 月）



第 49 回全国ホテル研究会鳥取県よなご大会で会見小 5 年生が研究発表（平成 28 年 7 月）



お試し住宅えん処米や内覧会（平成 29 年 3 月）



和喜輸送株式会社進出協定書調印式
（平成 28 年 6 月）



国立民族学博物館で開催された見世物大博覧会に法勝寺一式飾りを展示
（平成 28 年 9 月）



株式会社サイネックスと「暮らしの便利帳」共同発行にかかる協定書調印式（平成 28 年 11 月）



2017年度

平成 29 年度

13th year

陶山町政は、「つなぐ」「変える」「挑戦する」を政策理念とし、「1、なんぶ創生」「2、子ども達がいきいき育つ環境と人材育成」「3、健康長寿のまちづくり」「4、人と地球環境にやさしい共生のまちづくり」「5、行財政改革」を「5つの挑戦」としてスタートしました。



天津クラブと手間さくら会が「平成 29 年度さくら功労者」表彰受賞（平成 29 年 4 月）



出張！なんでも鑑定団 in とっとり南部町（平成 29 年 5 月）



清水寺森清範貫主による南部町の漢字揮毫「教育の日条例」制定 10 周年を記念して「文化講演会」を開催（平成 29 年 10 月）



日本オオサンショウウオの会南部町大会開催（平成 29 年 10 月）



法勝寺児童館で子ども食堂スタート（平成 29 年 5 月）



いきいき 100 歳体操スタート（平成 29 年 11 月）



境バイパス開通記念式典（平成 29 年 12 月）

2018年度

平成 30 年度

14th year

7月の西日本豪雨など自然災害が多発した年。南部町では、10月に町が運行する地域を結ぶコミュニティバス「南さいはくデマンドバス」の出発式が行われ、運行を開始しました。また、賀野地域交流拠点施設「えんがーの富有」がグランドオープンしました。賀野エリアの新名所として賑わいをみせています。



賀野地域の交流拠点施設として「えんがーの富有」がグランドオープン（平成30年7月）



尾道市へ災害支援のため職員を派遣（平成30年7月）



南さいはく地区でデマンドバスが運行開始
（平成30年10月）



南部町内郵便局等と包括的連携及び
災害時協力に関する協定書調印式
（平成30年11月）



鶴見製作所米子工場造形研究所完成式
（平成30年11月）



金田瓦窯跡発掘調査現地説明会
（平成30年12月）



2019年度

令和元年度

15th year

2019年5月、天皇陛下のご退位で令和に移行した年。建て替えに伴い、南部町公民館さいはく分館が閉館となりました。また、手間地区交流拠点施設として「てま里」がオープンしました。農泊推進事業の一環として、首都圏からランナーを招き、ランナース・ヴィレッジのモニターツアーを行いました。



さくらまつりでの竹灯り
(平成31年4月)



とっとり花回廊開園20周年記念式典
(平成31年4月)



新たな交流拠点施設として「てま里」
がオープン (平成31年4月)



建て替えに伴い5月末で閉館となった南部町公民館さいはく分館のお別れイベント開催 (令和元年8月)



南部中学校野球部が第41回全国中学校軟式野球大会出場
(令和元年8月)



アジア各国から11人のランナーが来町し、トレイルランニングや農家民泊を体験 (令和元年10月)